



市民参加による事業仕分けの様子

12 食農教育推進事業

学校給食への食材を助成し、統一献立による「地場産給食の日」を実施し、児童生徒に食と農の理解を深めてもらう事業です。

仕分け委員からは、実施回数が少ないことや、類似事業との整合性を問う意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

13 商工業育成対策事業

古川商工会議所、大崎商工会および玉造商工会に対し補助金を交付し、地域経済団体を支援する事業です。

仕分け委員からは、市合併後五年が経過しても商工団体が三団体あることや、補助金の使途について意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

14 雇用対策事業

シルバー人材センターへの補助金、大崎地域職業訓練協会負担金、宮城県雇用支援協会負担金など雇用安定を図るための事業です。

仕分け委員からは、補助金の使途やシルバー人材センターの事業のあり方について意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

15 温泉事業（鳴子温泉地域）

市の所有する源泉を旅館や公衆浴場などに供給する事業で、その源泉の管理運営を市が委託した指定管理者が行っています。

仕分け委員からは、温泉の多面的な利用策や、民間の力をもっと利用すべきといった意見が出されました。

仕分け結果は、民間・市民協働です。

16 エコツーリズム事業

マガンのねぐら入り観察会や蕪栗沼の保護・保全活動、エコツーリズムバスの運行などを実施し、環境教育と交流人口の増加を図る事業で、一部をNPO団体に委託して実施しています。

仕分け委員からは、グリーンツーリズムとの違いや、これからの事業の方向性と事業費の捻出方法についての質問がありました。

仕分け結果は、民間・市民協働です。

17 市道牛沼線改良事業

三本木地域に計画されている市道の拡幅事業です。

仕分け委員からは、交通量の実態や優先順位が問われ、事業費の縮減についても意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

18 市営バス事業管理費（鹿島台地域）

ジャンボタクシーを利用したミニバスを鹿島台地域の七路線で運行している事業です。

仕分け委員からは、利用者が減少していることに対する意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

19 総合防災対策整備事業

市全域への防災行政無線普及に向けた基礎調査や整備などの事業です。

仕分け委員からは、早期整備が必要、ハードだけでなくソフト面も充実させるべきといった意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

20 防犯実働隊員事業

安全安心なまちづくりの実現を図るための事業で、事業費は隊員の報酬が主です。

仕分け委員からは、隊員が条例定数の八割にも満たない充足率であることが指摘され、市民の安全のために防犯実働隊の充実を求める意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

21 スクールカウンセラー事業

スクールカウンセラーが、週一回、市内八中学校を巡回しカウンティングを行っている事業です。このほか県の事業に、週一回、市内十一中学校を巡回している事業があります。

仕分け委員からは、人材の確保、学校の先生との違い、学校や保護者の認識についての質問がありました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

22 教育指導奨励経費

教員を対象にした各種研修会の開催、PTAや中体連事務局への補助金交付、東北大会・全国大会に出場する選手への補助金交付、教育関係団体への補助などを行う事業です。

仕分け委員からは、教員に対する研修の回数や日程の確保、その効果について意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

23 教員補助等配置事業

幼稚園および小中学校に教員補助員を配置して、きめ細かな学習指導をするための事業です。

24 社会教育指導員設置事業

教育委員会古川支局、鹿島台支所および田尻支所にそれぞれ一人社会教育指導員が配置され、各世代に応じた教室（講座）を実施する事業です。

仕分け委員からは、指定管理者制度など公民館事業のあり方も含めて意見が出されました。

仕分け結果は、民間・市民協働です。

25 各種教室事業（公民館）

各公民館で実施している多種多様な学習事業です。

仕分け委員からは、事業の重複、地域間の事業のバランス、実績や効果について意見が出されました。

仕分け結果は、民間・市民協働と市実施（改善）の二つが併記されました。

26 環境保全・美化推進事業

環境フェアの開催、緒絶川荒川清流化促進協議会への支援、不法投棄物の処理などを行う事業です。

仕分け委員からは、環境に対するモラルの向上について意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

27 中心市街地活性化推進事業

中心市街地の再生とに賑わい創出のため、市街地の活性化を図る計画策定や活性化事業を推進する事業です。

仕分け委員からは、商業の活性化、集客事業の展開、居住環境の整備などについて意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

28 環境衛生・生活環境保全対策事業

市内統一清掃など市民と共に実施する清掃活動や、各地域公衆衛生組合への補助金の交付などを行う事業です。

仕分け委員からは、高齢化が進んでいる中で市民が行う統一清掃のあり方や、補助金の使われ方に対する評価について意見が出されました。

仕分け結果は、市実施（改善）です。

29 ごみの減量化・資源化促進事業

ごみ分別収集カレンダーの作成、ごみの分別収集や減量のための啓発活動、家庭用生ごみ処理機の購入補助などを行う事業です。

仕分け委員からは、モラルという抽象的なものに対する事業のあり方や、資源ごみが資源として再利用されている